

# 第7次行政改革大綱(年度別実施計画)進捗状況の評価・検証シート(H27年度作成)

【施策進捗状況の考え方】

A:概ね計画どおり進んでいる B:計画よりやや遅れている

C:計画よりかなり遅れている又は目標達成が困難な見通し口 -:実績等把握できないため不明

( )内は大綱のページ

※平成28年1月31日現在又は直近の状況を記入

	施策	具体的な取り組み	計画時の年度別目標					施策進捗状況				実際の取り組み状況 (できるだけ具体的に記入)	今後の改善策	所管課	コード 番号	
			H27	H28	H29	H30	H31	H27	H28	H29	H30					
1	町民との協働によるまちづくり(P12)	1-3 町民の行政への参画と協働の推進	県の支援金を活用した、住民との協働事業の実施	継続	継続	継続	継続	継続	A	-	-	-	(建水)県の支援金を活用し、原材料支給により、町道の舗装や用排水路の改修等、地域住民による協働事業を実施(H26:25集落に砕石、生コンを支給) (産観)県の支援金を活用し、原材料支給により、農道の舗装や用排水路の改修等、地域住民による協働事業を実施(H26:5地区に砕石、木杭を支給)		総務	1
		審議会・委員会等への公募委員の任用の促進(審議会等の件数)	2件	2件	3件	3件	4件	A	-	-	-	公募委員を採用している審議会等の数が増え、計画を上回るペースとなっている。		総務	2	
2	事務事業の見直し(P12)	—	信濃町政策評価要綱に基づく評価や事務事業の見直しの実施	継続	継続	継続	第6次長期振興計画の策定に合わせ実施	A	-	-	-	信濃町総合戦略の策定過程において、事業評価・見直しを実施した。		総務	3	
3	町有施設の適正な管理運営(P12)	3-1 施設の計画的な管理	公共施設等総合管理計画(仮称)の策定・推進	策定	策定	実施	継続	継続	A	-	-	-	平成28年3月策定に向けて検討中		総務	4
		3-3 民間委託の推進	ふれあい広場(いこいの家、ウェルネス倶楽部、屋外施設)の施設管理と運営業務の外部委託 古間グラウンド、テニスコート、総合体育館の施設管理と運営業務の外部委託	継続	継続	継続	継続	継続	A	-	-	-	指定管理導入済。		教委	5
				検討	検討	実施	継続	継続	C	-	-	-	具体的な検討実施には至らなかった。	具体策を検討していく。	総務	6
4	定員管理及び給与の適正化(P13)	4-2 人事評価制度の導入	職員人事評価制度の導入	施行	実施	継続	継続	継続	A	-	-	-	平成28年実施にむけて試行中である。		総務	7
		5-1 歳入の確保(5)文化施設の充実と収入の確保	ナウマンゾウ博物館の入館者数増加(H25:33,863人)	増加	増加	増加	増加	36,000人	C	-	-	-	自立し持続できる博物館活動を目指して、博物館構想を策定した。特別展、体験学習、総合学習支援など地域に根差した活動を行った。また、特別展「仲町遺跡」を開催した。	北陸・新潟方面の学校や団体への宣伝を強化し、地域との連携を深める。	教委	8
			一茶記念館の入館者数増加(H25:23,206人)	増加	増加	増加	増加	25,000人	C	-	-	-	「一茶と善光寺」「切り絵で描く一茶の恋猫」などの企画展を開催したが、入館者増にはいたらなかった。	H28は一茶190回忌にあたるので、年間を通じて一茶のPRにつとめる。	教委	9
			黒姫童話館の入館者数増加(H25:22,056人)	増加	増加	増加	増加	26,000人	B	-	-	-	夏期特別展も含め来館者増をめざし実施してきたが、集客期の天候不順が長引き、増には至らなかった。	団体客が減ってきていることもあるので、PRを強化していきたい	教委	10
		(6) その他の収入確保策	ふるさと納税制度に基づく「ふるさと信濃町応援寄附金」のPR	継続	継続	継続	継続	継続	B	-	-	-	20年度から実施。毎年継続して寄附くださる方が多くありがたい。寄附者にはお礼として町の特産品を送付している。今年度からお礼の特産品にスキーリフト券を追加したが、実績額は前年より減少した。	民間サイトからの申込とクレジットカード決済をH28年度から可能とする。	総務	11
				閉校後の小学校体育館の収入確保に向けた有効活用	継続	継続	継続	継続	継続	C	-	-	-	現状以上の有効活用策を見いだせていない。	具体策を検討していく。	総務
		5-2 歳出の削減(1)総人件費の削減と給与の適正化	一般職員数(公営企業会計除く)の削減 H26年度119人をH31年度114人に	1人削減	1人削減	1人削減	1人削減	1人削減	A	-	-	-	平成28年1月末で3人減となっている。		総務	13
6	公営企業の経営改善(P14)	6-1 水道事業	上水道事業と簡易水道事業等の経営統合	策定(調査)	推進	実施	継続	継続	A	-	-	-	平成27年度は、資産台帳を作成した。	平成29年度の経営統合に向けて、事業認可、地理情報システム(GIS)の変更を行う。	建水	14
		6-2 病院事業	医療収益確保のため、医師・看護師の必要数の安定確保	継続	継続	継続	継続	継続	A	-	-	-	施設基準から判断すると、医師、看護師数は充足しているが、入院患者の減によるところがあり、入院患者が少し増えないと収益確保に十分とは言えない		病院	15